

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科
科目名称 [英語名称]	基礎栄養学 [Basic Nutrition]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	301400	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	川北 久美子			学位授与の方針 との関連	DP1(1)		
授業概要	<p>からだ栄養Ⅰ・Ⅱで学んだ知識をもとに、三大栄養素がエネルギー源として利用される機構や関与する酵素や補酵素とビタミン、ミネラルなどの微量元素の役割について学んでいきます。 またヒトの体で最も多い成分である水分が体内で果たす役割や電解質の役割、遺伝子発現と栄養の関わりについても学びます。【知識・理解の育成】</p>						
関連する科目	<p>事前にからだ栄養、からだと疾病を受講し、同時期に生化学を受講することが望ましい。履修後は臨床医学、応用栄養学、臨床栄養学を受講し理解を深め、応用力をつけることが望ましい。</p>						
授業の進め方と方法	<p>書きこみ式のプリント教材を作成し、特に国家試験に出題される点を強調しながら理めることで教科書の内容の理解を深めていきます。理解しがたい内容に関しては、まず自身で教科書を読み、プリント教材に図式化してもらいます。その際に質疑応答しながら図式を完成し、理解を深めていきます。また項目ごとに関連する国家試験問題を提示し、授業内容とリンクさせ、学んだことがどのように出題されるかを説明します。 *アクティブラーニングについて ①栄養学の歴史ではあらかじめテーマを与えますので、配布した資料などを基に調べ学習をして、グループで発表を行います。②ほぼ毎回小テストを行い、理解度を確認していきます。【知識・理解の育成】</p>						
授業計画	<p>第1回 栄養学の歴史 第2回 タンパク質の栄養 ①タンパク質の体内代謝 第3回 タンパク質の栄養 ②アミノ酸の代謝 第4回 糖質の栄養 ①糖質の体内代謝 第5回 糖質の栄養 ②血糖とその調節、食物繊維・難消化性糖質の作用 第6回 脂質の栄養 ①脂質の体内代謝 第7回 脂質の栄養 ②コレステロールの代謝 第8回 ビタミンの栄養 ①水溶性ビタミンの代謝と栄養学的機能 第9回 ビタミンの栄養 ②脂溶性ビタミンの代謝と栄養学的機能 第10回 ミネラルの栄養 ①多量ミネラルの代謝と栄養学的機能 第11回 ミネラルの栄養 ②微量ミネラルの代謝と栄養学的機能 5大栄養素別の栄養学史を学び、栄養素が生体で利用される過程を理解し、栄養と健康とのかかわりについて学びます。 第12回 水の出納、体液の調節 第13回 電解質の代謝 生体内の水の分布と出納、体液の浸透圧や酸塩基平衡の調節に影響を及ぼす電解質の役割について学びます。 第14回 エネルギー代謝 食物から得られるエネルギーの生体内での利用やエネルギー必要量の概念などを学びます。 第15回 遺伝子発現と栄養 遺伝子多型や栄養素に対する応答の個人差、生活習慣病発症との関連について学びます。</p>						
授業の到達目標	<p>三大栄養素の代謝について説明できるようになること【汎用性技能の育成】 栄養が人体におよぼす影響や疾病発症への関連を理解すること【知識・理解の育成】</p>						
授業時間外の学修	<p>【予習】次回授業内容を予告された部分についてテキストを熟読することで内容を把握しておいて下さい。(1時間程度) 【復習】ほぼ毎回授業の最初に前回授業内容にかかる小テストを実施するので復習しておいて下さい。(1時間程度)</p>						
課題に対するフィードバック	小テストについては毎回答え合わせをします。定期試験は試験後解説および質疑応答をします。試験に対する質問には個別でも対応します。	評価方法		小テスト(10点)、定期試験(90点)			
テキスト	基礎栄養学 改訂 第6版 奥 恒行、柴田克己 編集 (南江堂)						
参考書	<p>生化学・基礎栄養学 第2版 編者 池田彩子他(朝倉書店) 栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学 第4版 田地陽一 編 (羊土社) 栄養科学イラストレイテッド 生化学 第3版 藺田勝 編 (羊土社) 最新基礎栄養学第9版 吉田勉監修(医歯薬出版株式会社) 必要に応じて資料も配布します。</p>						
備考							